

T20230630_03_Grand

5G 新無線市場規模、2030 年に 2513 億 7000 万ドル

Grand View Research のレポートによると、世界の 5G 新規無線市場規模は、2023 – 2030 年に CAGR 29.1%成長で、2030 年に 2513 億 7000 万ドルに達する見込である。

5G New Radio (NR)市場の成長原動力の要因は、増え続ける高速および低遅延接続需要、IoT および M2M 通信の成長、クラウドベース技術の採用増など。加えて、自律走行車、AR/VR、リモートヘルスケアなど新興アプリケーションをサポートする高速、高信頼通信ネットワーク要求が、5G New Radio 市場の成長を後押ししている。

膨大な Multiple-Input Multiple-Output (MIMO)技術の利用増は、送信、受信端に多数のアンテナを必要としており、これによりデータスループットが大幅に増え、ネットワーク容量を改善するので、市場の成長に貢献する大きな要因である。さらに、コンパクトで軽量の無線ユニットの開発重視が進んでおり、これらは都市と地方を含む様々な設定で簡単に導入可能になっている。これは、従来のインフラストラクチャを簡単に利用できないエリアで 5G ネットワーク導入を可能にする上で特に重要である。

5G New Radio 市場レポートのハイライト

- 2022 年、ハードウェアセグメントが市場で優勢だった。膨大な MIMO やビームフォーミングなど高度な無線ユニット需要が伸びたからである。
- 2022 年、Sub-6 GHz セグメントが市場で優勢だった、これはカバレッジと容量の強力な組合せを提供する Sub-6 GHz スペクトルバンドのためである。したがって、多くのユーザへの高速接続に適しており、これは拡大の主因である。
- スタンドアロン(SA)セグメントは、ノンスタンドアロン(NSA)に対する利点、より高速ネットワークパフォーマンス、低遅延のために最高

CAGR 拡大が予想されている。

- 超高信頼低遅延通信(URLLC)セグメントが、予測期間に大きく成長する見込である。高信頼と低遅延を必要とするミッションクリティカルアプリケーションの需要増が、5G NewRadio(NR)市場でURLLC セグメントを後押ししている。

- 製造セグメントは、予測期間に最高 CAGR 拡大が見込まれている。効率と生産性を高める、産業プロセスのリアルタイムモニタリングや管理を提供する 5G NR 技術の能力が同セグメントの成長に影響する主要な要素である。

- APAC が、2022 年、地域市場で優勢だった。同地域は、膨大な人口を持ち、モバイルカスタマーの数が増加している。これが、革新的アプリや高速インターネットサービス需要を刺激している。